

県西地域活性化プロジェクト関係事業の取組状況（市町分）

（参考資料1）

令和3年度に実施及び令和4年度に取組を予定・計画している県西地域活性化プロジェクト関係事業です。

※ 実施内容の末尾に「コロナ中止」と記載されている取組は、令和3年度に予定されていましたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、中止したものです。

プロジェクト	市町	事業の名称	事業概要	令和3年度実施内容	令和4年度の予定
①「新たな日常」を踏まえた移住・定住の促進強化	小田原市	都市セールス事業	多様な自然に囲まれた居住環境や、都心へのアクセスが良好という魅力を発信し、小田原や県西地域が、テレワークやワーケーションに適した地域であることによるPRも相乗的に行い、移住先としての裾野を広げる。	<ul style="list-style-type: none"> ・移住セミナーの開催 ・移住相談、オーダーメイド型サポートの実施 ・小田原移住PR動画を作成、配信 ・PR広告、ウェブサイトによる情報発信 	<ul style="list-style-type: none"> ・移住セミナーの開催 ・移住相談、オーダーメイド型サポートの実施 ・小田原ブック3を製作 ・PR広告、ウェブサイトによる情報発信
		新病院建設事業	令和2年12月に策定した小田原市新病院建設基本計画に基づき、令和8年春の開院を目指し新病院建設に取り組む。	<ul style="list-style-type: none"> ・新病院の設計、施工を担うデザインビルド事業者を選定し、建設事業に係る基本協定及び基本・実施設計業務委託契約を締結 	<ul style="list-style-type: none"> ・基本設計の完了、実施設計の着手 ・付替え道路の整備、供用 ・神奈川県地域医療介護総合確保基金事業費補助金の確実な取得
	南足柄市	空き家居住促進住宅事業	市内に所在する空き家を活用し、市外からの子育て世代移住住宅などとしてリノベーションするための検討を行う。	<ul style="list-style-type: none"> ・市内の空き家数の調査を実施 ・空き家相談窓口の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・空き家所有者等の実態調査を実施 ・居住促進住宅として活用可能な物件の把握
		空き家バンク事業	市内に所在する空き家を有効活用し、定住の促進及び地域の活性化を図るための検討を行う。	<ul style="list-style-type: none"> ・空き家バンク物件の登録促進とマッチング業務 ・空き家バンク物件の利用希望者に向けた、メールで新着物件をお知らせするメールマガジン登録フォームを新設 	<ul style="list-style-type: none"> ・空き家バンク物件の登録促進とマッチング業務
	大井町	農ある暮らしのコーディネート業務委託	都内等に在住する20～40歳代をターゲットに、比較的容易に農業を体験できる「農のある暮らし」をコンセプトに、イベント等を通じた魅力の発信等を行う。	<ul style="list-style-type: none"> ・農ある暮らしコンシェルジュ派遣委託によるプロモーションチラシや動画の作成 	<ul style="list-style-type: none"> ・農ある暮らしコンシェルジュ派遣委託によるプロモーションチラシや動画の作成
	松田町	PR動画制作事業	移住を検討している人をターゲットにした動画を制作し、町の情報発信を行う。	<ul style="list-style-type: none"> ・移住検討者等に向けたシティプロモーションに資する動画及び記事配信 	<ul style="list-style-type: none"> ・移住検討者等に向けたシティプロモーションに資する動画及び記事配信
		関係人口創出事業	地域に根ざしたイベントの実施により、交流等を加速し、地域と多様に関わる者である関係人口の創出を行う。	<ul style="list-style-type: none"> ・地域イベントの実施により、交流等を加速し、地域と多様に関わる者である関係人口を創出 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域イベントの実施により、交流等を加速し、地域と多様に関わる者である関係人口を創出
		高齢者見守り事業	独居高齢者や高齢者のみの世帯を対象に、コロナ禍において子どもなど家族間の交流が難しくなる中、コミュニケーションロボットを貸し出すことで、映像を通して双方間の会話や家族からの見守りを行う。	<ul style="list-style-type: none"> ・家族のいる独居高齢者等：コミュニケーションロボット貸与による映像を通じた家族間交流と安心安全の提供及び人感センサーによる家族への安心安全の提供 ・家族のいない独居高齢者：緊急通報装置の貸与によるご本人への安全安心の提供 	<ul style="list-style-type: none"> ・家族のいる独居高齢者等：コミュニケーションロボット貸与による映像を通じた家族間交流と安心安全の提供及び人感センサーによる家族への安心安全の提供 ・家族のいない高齢者：緊急通報装置の貸与によるご本人への安全安心の提供

県西地域活性化プロジェクト関係事業の取組状況（市町分）

（参考資料1）

プロジェクト	市町	事業の名称	事業概要	令和3年度実施内容	令和4年度の予定
①「新たな日常」を踏まえた移住・定住の促進強化	松田町	『デジタル化』推進事業	キャッシュレス決済など、今までの方法にとらわれることなく、未来技術の活用を積極的に検討し、各種施策においてデジタル化を推進する。	・令和4年3月に、会計年度任用職員の任用における通知書の作成において、RPAの実証実験を実施	・システム組合事務局及びシステム共同利用参加団体において、共同利用している基幹系システム以外にも、デジタル化に向けた取組を実施 ・令和3年度のRPAの実証実験結果を基に、RPA化する業務についても検討
	開成町	シティプロモーション写真撮影事業	戦略的な地域セールスを実施するために、プロカメラマンにより町ホームページ等で活用するための写真撮影を行う。	・シティプロモーションのための写真撮影事業を実施。広報や町HPに活用	・シティプロモーションのための写真撮影事業を実施。広報や町HPに活用
	開成町	プロモーション動画作製事業	町の魅力を町内外に広く発信し、関係人口や交流人口の創出につなげていくため、開成町のプロモーション動画を作製する。	(令和4年度新規事業)	・町のプロモーション動画の作製
	箱根町	キャッシュレス収納	コンビニ収納で使用しているバーコードを利用し、「モバイルレジ」、「モバイルクレジット」、「電子マネーによる収納」を導入することで、金融機関の窓口やコンビニでの納税をすることなく新しい生活様式を取り入れ、どこにいてもスマートフォンやパソコンから納税することができるようにする。	・令和3年10月1日に導入済み町回覧による広報やHPへ掲載し、催告書などによる納付書再発行の際にチラシを同封し、周知を図っている	・納税通知書や催告書などによる納付書再発行の際にチラシを同封し、更なる周知を図る
	真鶴町	空家等対策推進業務委託事業	真鶴町空き家バンク等の空家等を活用する仕組みを創設し、住民中心の団体への委託により空き家・空き地を通じた移住・定住の推進や地域活性化を協働推進する。事業推進において、住民や移住者の雇用の場も併せて創出していく。	・真鶴町空き家バンク制度を制定し、住民団体に業務を委託し、住民協働による空き家バンクを推進 ・5件の空き家バンク登録（内1件成約）、住民団体による空家調査・情報発信、勉強会、自治会との交流を実施 ・移住者や子育て世代で構成する住民団体に空き家バンク業務を委託することにより、併せて真鶴町の新しい働き方・働き場を開拓	・住民協働による空き家バンクのさらなる推進（自治会等、地元の協力の輪を広げた空き家の発掘、住民等との勉強会等の継続による空き家の流通に係る諸問題と解決策の探求・可能な対策の実施 ・空き家バンク業務に関連する人材の拡大、新しい働き方の推進
湯河原町	湯河原文学賞事業	20年間実施してきた俳句事業と観光誘客事業の連動により事業を実施するとともに、関係人口の創出を図る。	・ねんりんピックかながわ2022俳句交流大会と連携し、プレ大会として開催	・ねんりんピックかながわ2022俳句交流大会と連携し、実施予定	
②未病改善ライフスタイルの確立	小田原市	健康増進計画推進事業（食の健康づくり事業）	小田原市の健康課題である、脳血管疾患の予防をより市民に普及するため、減塩推進を行う。令和3年度は減塩・健康メニューの提供店や、食品ロス削減協力店を、チラシ（マップ）等でまとめ、普及啓発を行う。	・小田原食品衛生協会に委託し、適塩・野菜たっぷりメニュー・食品ロス削減メニューを提供する飲食店を募集 ・上記飲食店を掲載した「イイ塩梅MAP」を作成、配布	・小田原食品衛生協会に委託し、適塩・野菜たっぷりメニュー・食品ロス削減メニューを提供する飲食店を募集 ・上記飲食店を掲載した「イイ塩梅MAP」を作成、配布
	南足柄市	未病改善等健康づくり事業	未病改善のために必要な生活の見直し、運動の必要性、実践するための工夫等に関する講座を実施し学習する。	・民間企業と連携した未病改善講座（健康支援プログラム）を実施 ・ウォーキングを正しく実践・継続するための講座を実施 ・げんきサポーターによるウォーキングマップを利用したウォーキングイベントの実施	・民間企業と連携した未病改善講座（健康支援プログラム）を実施 ・ウォーキングリーダーの養成とウォーキングイベントの実施

県西地域活性化プロジェクト関係事業の取組状況（市町分）

（参考資料1）

プロジェクト	市町	事業の名称	事業概要	令和3年度実施内容	令和4年度の予定
② 未病改善ライフスタイルの確立	南足柄市	人生100歳時代に向けた健康推進事業	ウォーキングの推奨や市民の学び合いの場づくりなどに取り組み、誰もが元気で幸せを感じながら歳を重ねていけるまちづくりを進める。	・市民の学び合いの場づくりの一つとして、ジェロントロジー(高齢化社会工学)総合講座をオンライン動画視聴とワークショップ（3回）により実施	・市民の学び合いの場づくりの一つとして、ジェロントロジーに関する総合・専門講座を実施
		未病の見える化を図るための拠点とする「未病センター」の充実	未病の改善に向け、より健康に暮らしていくための取組（食事や運動習慣等）の拠点を充実を図る。	・未病センターにより来所者の健康度を「見える化」 ・栄養相談や運動指導対象者の健康度を「見える化」	・未病センターの充実・利用促進
		健康ウォーキング普及事業	疾病予防・健康増進に効果のある健康ウォーキングを立ち上げ、普及させることで持続可能な健康のまちづくりを目指す。	・健康ウォーキングの立ち上げに向けた検討を実施	・コロナによる影響を踏まえ、関係団体との調整を実施
	中井町	未病改善・健康増進プロジェクト	里都まち環境を地域資源として最大限活用し、未病でつなぐ地域の活性化と健康長寿をめざす。また、民間企業との協働による取組みを展開・発展させることで、健康増進等を推進する。	・感染予防のため、規模を縮小して未病センターを開設 ・測定会、健康相談等の実施 ・事業者委託による運動教室の開催	・未病センターでのバーチャルサイクリング事業の実施 ・測定会、健康相談等の実施
		スポーツプロジェクト	町の地域資源をいかしたスポーツ事業を実施し、健康の増進と関係人口の創出を図る。	・ノルディックウォーク、テニスイベントの開催 ・総合型地域スポーツクラブ準備団体との連携によるウォーキングイベントの開催	・ノルディックウォーク、テニスイベントの開催 ・総合型地域スポーツクラブ準備団体との連携によるイベントの開催
	松田町	未病センターまつだ活用事業	自分の健康状態を把握するため、気軽に、無料で利用できる機器を活用し、「未病を改善する」取組を進める。また、測定結果等についての相談に応じ、未病改善への支援を行うとともに、健康イベントと連携し、未病センターの活用を促進させる。	コロナ禍においても、感染予防対策を取りながら、未病センターを開設したが、イベントは実施できなかった。 (R4.1月末現在) 未病化コーナー利用者 424人 未病化コーナー健康相談 153人	・未病センターの測定機器等の利用促進を図るとともに、測定機器を活用した健康教育、健康関連イベントの開催等を実施
		パークゴルフ場活用促進事業	増設工事が完了し18ホールとなった川音川パークゴルフ場において、大会の開催等を通じて、新たな地域・世代の利用者層の増加を図ることで、より多くの人の未病の改善を促す。	・新規コースの供用開始と併せてオープン大会やイベントを開催 ・無料開放などにより、新たな地域・世代の利用者増加を図った	・大会・イベントの開催により、新たな地域・世代の利用者増加を図る
	山北町	健康教育イベントの実施	健康福祉センターに未病の見える化コーナーにおいて、町民自身が健康チェックを行うとともに、保健師及び管理栄養士が指導、助言を行う。	・平日に未病見える化コーナーを開設、希望者に保健師や栄養指導がアドバイスを実施	・未病見える化コーナーの利用者数が増加するようPRを実施
		各種イベントと連携した未病のPR	やまきた健康スポーツ大会に未病月間等推進事業を冠付けし、未病のPR等を行う。	・大会の代替イベントとして分散型スポーツイベントを企画 [コロナ中止]	・10月の未病月間に分散型スポーツイベント（仮称）やまきたスポーツの秋祭りを開催し、未病のPRを行う
		ポールウォーキング普及促進事業	ポールウォーキングの普及促進を行うとともに、庁内団体の活動の支援を行う。	・年6回のポールウォーキングを実施 ・介護予防教室でのポールウォーキングの実施を計画（年6回）。[コロナ中止]	・年6回のポールウォーキング教室を計画 ・介護予防教室での実施 ・サークル活動の支援を実施

県西地域活性化プロジェクト関係事業の取組状況（市町分）

（参考資料1）

プロジェクト	市町	事業の名称	事業概要	令和3年度実施内容	令和4年度の予定
② 未病改善ライフスタイルの確立	山北町	ランニングポイントサービス	ランニングに応じてポイントを付与し、町内温泉施設の優待券として利用できるカードを発行し、住民の健康増進を図る。	・健康福祉センター（さくらの湯）を拠点としたランニングポイントサービスを実施	・健康福祉センター（さくらの湯）を拠点としたランニングポイントサービスを実施
		森林ふれあい健康セラピー運営事業	森林セラピーツアーを企画運営し、住民の健康増進を図る。	・森林セラピーツアーを4回実施（受託事業）〔主催事業はコロナ中止〕 ・コース整備・安全管理を実施 ・森林セラピスト養成補助を実施〔コロナ中止〕	・森林セラピーツアーを実施（自主事業4～5回・受託事業） ・コース整備・安全管理を実施 ・森林セラピスト養成補助を実施
		パークゴルフ普及推進事業	誰もが気軽に楽しめる生涯スポーツとして、パークゴルフの普及促進を行い、住民の健康増進とコミュニティの形成を図る。	・パークゴルフ場オープン10周年記念事業で利用者へ記念品を配布するなど普及促進を実施	・年2回町主催の大会を開催するなど普及促進を実施
	開成町	未病運動推進事業	未病見える化コーナーや町外の未病いやしの里の駅を活用し、年齢層や健康度に合わせた運動教室等を実施することで、未病の改善を図る。	・骨密度測定や、運動指導、ノルディックウォーキング講座等、年齢層や健康度に合わせた運動教室等を実施	・骨密度測定や、運動指導、ノルディックウォーキング講座等、年齢層や健康度に合わせた運動教室等を実施
	開成町	住民主体のフレイル予防の実施	住み慣れた地域で、介護に頼らない生活ができるよう、健診による疾病予防や治療の管理だけでなく、生活をしていく上で必要な機能の確認と対策を実施する。	（令和4年度新規事業）	・健診による疾病予防や治療の管理等の実施
	箱根町	水泳教室の実施・水中運動プログラムの開発	町民の健康を推進するために水泳教室や水中運動プログラムを活用した方法で健康維持に努める。	・水泳教室において水中ウォーキングやスロースイミングなどを実践するとともに、コロナ禍でも対応できるように水泳教室の頻度を増やし、健康維持と未病改善を図った	・プールを使った健康づくりの一環として、プライベートレッスンを導入し、個々の泳力に合わせたトレーニングを実施するなど、水中運動教室の充実を図る
	真鶴町	多世代健康増進事業	運動の習慣化・未病改善等 子供から大人まで健康を維持しながら住み続けるための健康意識改革・動機付けのセミナーを開催する。	・健康意識改革・動機付けのセミナーを開催〔コロナ中止〕	（令和3年度限りで終了）
機能回復促進事業		既存の会議室を機能回復訓練室へ転用する改修工事を行い、歩行補助具やリハビリ機器、トレーニング機器を整備する。	・改修工事の実施〔コロナ中止〕 ・歩行補助具やリハビリ機器、トレーニング機器の整備の実施〔コロナ中止〕	（令和3年度限りで終了）	
③ 持続可能な循環型の地域づくり	南足柄市	遊休公有地再生事業	遊休公有地の利活用する事業者を決定及びその事業をサポートするための検討を行う。	・遊休公有地を利活用する事業者の決定 ・消防設備等の施設修繕の実施	・指定管理者による管理・運営のもと地域農産物の販売などを実施
	松田町	木質バイオマス利用促進事業	森林の保全及び二酸化炭素の排出量削減を目的として、間伐材などを木質バイオマス燃料として活用するため、原木供給からエネルギーの利用設備までのスキームを構築する。	・健康福祉センターの木質バイオマスボイラーの運用 ・薪供給のスキーム構築及び薪製造の開始	・健康福祉センターの木質バイオマスボイラーの運用 ・薪製造事業の実施及び安定化 ・薪の需要拡大を図る

県西地域活性化プロジェクト関係事業の取組状況（市町分）

（参考資料1）

プロジェクト	市町	事業の名称	事業概要	令和3年度実施内容	令和4年度の予定
③ 持続可能な循環型の地域づくり	松田町	再生可能エネルギー利用促進事業	住宅用太陽光発電システム及びHEMSの設置、家庭用給湯システム、電気自動車、薪ストーブの購入に対する補助など、再生可能エネルギーの利用及び省エネを促進する。	<ul style="list-style-type: none"> 住宅用太陽光発電設備、HEMS、省エネ給湯システムの導入に対する補助実施 電気自動車の購入に対する補助実施 薪ストーブの導入に対する補助実施 	<ul style="list-style-type: none"> 住宅用太陽光発電設備、HEMS、省エネ給湯システムの導入に対する補助実施 電気自動車の購入に対する補助実施 薪ストーブの導入に対する補助実施 電気自動車用充電設備の設置
		地域活性化事業	町有施設を活用した地域交流スペース等を開設し、イベント開催も含め、住民交流を促進する事業を行う。	<ul style="list-style-type: none"> 町有施設を活用した地域交流事業事業を実施 	<ul style="list-style-type: none"> 町有施設を活用した地域交流事業事業を実施
	開成町	ゼロカーボンシティ創成補助事業	環境への負荷の低い電気自動車等の普及促進や、既存のゼロエネルギーハウス等補助にEVやV2H購入の補助を対象に追加した、「ゼロカーボンシティ創成補助金」による補助を行う。	<ul style="list-style-type: none"> ゼロカーボンシティ創成補助制度の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ゼロカーボンシティ創成補助制度の実施
④ 多様な働き方ができる地域づくり	小田原市	新しい働き方推進環境整備事業	コワーキングスペース、シェアオフィス、ワーケーション施設などを使いテレワークができるよう、サテライトオフィス誘致戦略の策定といった環境整備を推進し、交流人口の拡大、人口増を図る。	<ul style="list-style-type: none"> WeWork渋谷に拠点を設置し、ビジネス環境のプロモーションやWeWork入居企業と地元企業の交流会を行い、交流人口の拡大につなげた サテライトオフィスの誘致に向けてマッチングイベントに参加 「新しい働き方に関する協議会」を公民連携で立ち上げ、推進施策等について協議 	<ul style="list-style-type: none"> WeWork渋谷の拠点を活用し、ビジネス環境のプロモーションやWeWork入居企業と地元企業との交流会を実施 コワーキングスペースを利用し、地域課題を解決するプロジェクトを行っていき企業に対し支援を実施 引き続き、協議の場を設けながら、新しい働き方・暮らし方の普及について検討
		歴史的風致形成建造物等活用事業	国登録有形文化財である豊島邸を着実に保全し、公民連携によるテレワーク・ワーケーション施設として利活用するために、建物の調査や、原因究明、今後利活用していく上で支障となり得る劣化部等の特定を行い、結果に基づき、適切な保全を実施する。	<ul style="list-style-type: none"> 調査の結果、屋根下地部材の腐食等による劣化が進んでいることが発見されたことから、修補を実施 県内古民家との比較を行い、今後の定期的な点検箇所や時期及び項目の整理を実施 	<ul style="list-style-type: none"> サウンディング型市場調査を実施し、利活用に向けた公募条件を整理 実施要領等の再検討を行い、利活用事業者の再募集を実施
		旧片浦支所利活用事業	旧片浦支所の建物をテレワークやワーケーションの場として民間事業者による利活用に供し、本市の優れた環境のPRにも活用する。	<ul style="list-style-type: none"> 民間事業者からの利活用提案を募集し、採用した提案について協議の上、12月に土地の賃貸借契約、建物の売買契約を締結 現在は、利活用事業者による改修工事中 	<ul style="list-style-type: none"> 5月にリニューアルオープン予定。 利活用事業者と連携し、PRを実施
	南足柄市	コワーキングスペース整備事業	利便性の高い場所にWi-Fi環境やZOOMによる会議の環境等を整備したコワーキングスペースの開設に向けた検討を行う。	<ul style="list-style-type: none"> 駅前の立地を活かして、南足柄市女性センターにコワーキングスペースを開設すべく検討を実施 同立地にある民間企業が新たにコワーキングスペースを開設したため、民間圧迫を避けるために開設しないこととした 	<ul style="list-style-type: none"> 検討終了

県西地域活性化プロジェクト関係事業の取組状況（市町分）

（参考資料1）

プロジェクト	市町	事業の名称	事業概要	令和3年度実施内容	令和4年度の予定
④ 多様な働き方ができる地域づくり	南足柄市	空き家リノベーションによる拠点整備事業	副（複）業人材を中心とした林業担い手を育成するとともに、地元産材を利用して空き家のリノベーションを実施し副（複）業人材等が活用する拠点を整備する。	・空き家のリノベーションによる拠点整備を実施	・空き家のリノベーションによる拠点整備を実施
	大井町	観光拠点創出事業	地域住民を対象としたワークショップや講師を招いての勉強会を通じて、観光拠点整備計画の策定を行う。	・地域住民を対象としたワークショップの開催 ・整備計画図素案の作成	・地域住民を対象としたワークショップの開催 ・講師を招いての勉強会の開催
	松田町	保育サービス充実事業	多様化する生活実態に伴う利用者ニーズを踏まえ、保育施設の整備や体制強化、サービスの充実及び待機児童対策に取り組む。	・ニーズに応じた預かり・延長保育事業等の保育サービスを実施 ・小規模保育所の運営手法の検討	・ニーズに応じた預かり・延長保育事業等の保育サービスを実施 ・小規模保育所の運営調整
	真鶴町	空家等対策推進業務委託事業	（再掲）	・真鶴町空き家バンク制度を制定し、住民団体に業務を委託し、住民協働による空き家バンクを推進 ・5件の空き家バンク登録（内1件成約）、住民団体による空家調査・情報発信、勉強会、自治会との交流を実施 ・移住者や子育て世代で構成する住民団体に空き家バンク業務を委託することにより、併せて真鶴町の新しい働き方・働き場を開拓	・住民協働による空き家バンクのさらなる推進（自治会等、地元の協力の輪を広げた空家の発掘、住民等との勉強会等の継続による空き家の流通に係る諸問題と解決策の探求・可能な対策の実施 ・空き家バンク業務に関連する人材の拡大、新しい働き方の推進
⑤ 地域の魅力を生かした仕事の再発見	大井町	営農自走化推進、新規就農者確保促進事業	農業技術・営農に関する講座を開設するとともに、地域農業者との交流等により農業への関心を高め、新規就農者や農業後継者による営農自走化を図る。	・農業の新たな担い手確保のため「夢おいフェーマー」制度の運用を開始 ・町内で活動する若手農業者との意見交換会の開催	・夢おいフェーマー制度の推進 ・町内で活動する農家との交流会の開催
		農産物販売戦略構築業務委託	地元農産物を活用したレシピ開発やWebを活用した農産物の販売の仕組みを構築する。	・意見交換会を踏まえ、地元農産物を活用したマルシェの開催、Web販売等販路拡大の仕組みの模索 ・農ある暮らしのコンシェルジュによるレシピ動画の作成	・Webによるファームツアーの実施 ・レシピ動画の作成 ・Webによる農作物の販売
	松田町	体験型観光推進事業	地元団体に持続的に交流体験プログラムの販売・情報発信ができる体制を構築するための商品開発や調査、自然体験活動指導者資格の取得や観光農園体験コンテンツを造成する。	・観光農園ファンづくりイベントの開催 ・拠点施設を核とした体験型観光提供団体PRイベントの開催 ・自然体験活動指導者養成講習会の開催	・通年での体験プログラム提供体制の構築 ・未利用資源を活用した商品開発・コンテンツ造成
		ジビエ活用推進事業	鳥獣被害の増加が耕作放棄地やヤマビル問題など多岐に亘る深刻な問題となる中、ジビエ処理加工施設を整備することで捕獲体制を強化し、地域資源である農作物保護や捕獲活動の担い手確保、新たな産業の創出を図る。	・ジビエ処理加工施設の整備に向けた広域調整や設計業務を実施	・ジビエ処理加工施設を整備し、運用を開始

県西地域活性化プロジェクト関係事業の取組状況（市町分）

（参考資料1）

プロジェクト	市町	事業の名称	事業概要	令和3年度実施内容	令和4年度の予定
⑥くらしを支える仕事と産業の基盤づくり	南足柄市・開成町	産業用地創出事業	工業系土地利用によるまちづくりを推進し、企業誘致によって雇用の創出を図る。	・権利者の合意形成を図りながら、権利者に代わり土地区画整理事業を行う「業務代行予定者」を選定	・令和6年度当初の組合設立に向けて、引き続き権利者の合意形成を図るとともに、関係機関との協議を実施
	小田原市	小田原ブランド推進事業	首都圏等で開催される物産展で地域特産物等を出品し、首都圏の方に向けて地域特産物を、「小田原ブランド」としてPRすることで、知名度を向上させる。特産物ファンを作ることで、小田原ファンの増加を目指す。	・地場産業振興協議会、市内事業者と連携し、首都圏等において物産展を企画〔コロナ中止〕	・これまでと同様に、首都圏等における物産展やイベントにおいて「小田原の観光と物産展」を開催し、小田原のものづくりや観光情報を発信
		農産物・魚ブランド化促進事業	小田原市の豊かな環境が生む、質の高い水産物や農産物の認知度を上げるとともに、地域の方々にも価値を再認識していただくため、鮮魚・農産物のPRイベントや料理教室の開催、特産物愛用店の登録制度などを実施する。	・「HaRuNe小田原」にてオーリーブオイル等加工品の販売 ・「朝ドレファーム成田店」にて神奈川県の新品種イチゴ「かなこまち」の試食・即売イベントを開催	・市内産農産物を農業まつり等イベントを通じてPR
		企業誘致促進事業	小田原市の魅力・強みの発信に努めるとともに、補助等を通じて新たな企業の立地を促進する。	・展示会や新聞広告等で優遇策やビジネス環境のPRを行い、工場・研究所等の誘致活動を実施	・引き続き、工場・研究所等の誘致活動を行うほか、新たに事務系オフィスの誘致を行い、魅力ある働く場を創出
		新しい働き方推進環境整備事業	（再掲）		
	南足柄市	道の駅の整備を通じたにぎわいの創出	指定管理者の民間ノウハウを活用すると共に、市民参加による道の駅運営協議会と指定管理者などが連携し、道の駅と地域との橋渡しを担い、地域経済の活性化を目指す。	・指定管理者による管理・運営のもと地域農産物や特産品の販売 ・道の駅周辺の遊休農地を活用した花と野菜の収穫体験の実施	・指定管理者による管理・運営のもと地域農産物や特産品の販売 ・指定管理者等が主体となり、道の駅周辺の遊休農地を活用した花と野菜の収穫体験を実施
	中井町	ブランドプロジェクト	多様な地域資源をいかした特産品ブランド開発・販売を支援し、雇用の創出や地域経済の活性化を推進する。	・新規ブランド認証、ブランド開発支援 ・ブランド推進協議会の設立 ・チラシ等制作	・新規ブランド認証 ・ブランド推進協議会への補助 ・パンフレット、チラシ等の制作
⑥産業の基盤づくり	松田町	シティプロモーション事業	町特産品（ブランド品等）の販路拡大のため、プロモーションと併せ町PRを行う。	・町特産品（ブランド品等）の販路拡大のため、プロモーションと併せ町PRを実施	・町特産品（ブランド品等）の販路拡大のため、プロモーションと併せ町PRを実施
		特産品開発推進事業	町内事業者による地域資源を活かした特産品開発に係る事業費を一部補助する。 農業委員会を中心に収益性の高い新たな農産物の試験栽培を実施し、そこで培われたノウハウ等を農業者へ普及させる。	・特産品開発事業補助金において1件の補助を実施し、新たな特産品の創出を支援 ・農業委員会における試験圃場については「つくね芋」を栽培し、一定の成果が出たため、栽培ノウハウ等を整理	・引き続き、特産品開発に係る事業費の一部を補助 ・「つくね芋」の栽培を試みたい町内農業者へ、農業委員会が蓄積した栽培ノウハウと種芋を提供し、普及を図る

県西地域活性化プロジェクト関係事業の取組状況（市町分）

（参考資料1）

プロジェクト	市町	事業の名称	事業概要	令和3年度実施内容	令和4年度の予定
⑥ くらしを支える仕事と産業の基盤づくり	山北町	オリーブの栽培及び加工食品開発の促進	湘南オリーブの商品化や6次産業化を促進する。	<ul style="list-style-type: none"> 共同出荷による新漬、オイルの製造 栽培講習会の実施 地域団体商標登録の取得 普及講演会、食品衛生講習会の実施 [コロナ中止] 	<ul style="list-style-type: none"> 共同出荷による新漬、オイルの製造 栽培講習会の実施 地域団体商標登録の取得 食品衛生講習会の実施
		オリーブの加工委託先のルート確保	湘南オリーブの販路確保及びその継続を行う。	<ul style="list-style-type: none"> 小豆島大収穫祭イベント参加 [コロナ中止] 湯河原町農林水産まつりブース出展 [コロナ中止] 二宮町なのはなウォッチングブース出展 	<ul style="list-style-type: none"> 小豆島大収穫祭イベント参加 湯河原町農林水産まつりブース出展 二宮町なのはなウォッチングブース出展
	開成町	農業振興補助事業	酒米栽培奨励、茶業振興など、農業振興に資する意欲的な取組みに対する補助を行う。	<ul style="list-style-type: none"> 酒米栽培奨励、茶業振興など、農業振興に資する意欲的な取組みに対する補助制度の実施 	<ul style="list-style-type: none"> 酒米栽培奨励、茶業振興など、農業振興に資する意欲的な取組みに対する補助制度の実施
⑦ 地域のオンラインワンの魅力を生かした観光の推進	小田原市・箱根町・真鶴町・湯河原町・南足柄市	箱根ジオパーク推進事業	日本地質百選に選定された「箱根火山」の周辺地域である2市3町を「箱根ジオパーク」として、教育やジオツーリズムの場として活用し、ジオツアーや各種講座等を通じて、郷土愛の醸成や地域コミュニティの活性化を図る。	<ul style="list-style-type: none"> コロナの時代の新たな日常に適したツーリズムとして、オンラインジオツアーを実施 地域住民への教育的普及啓発として、一般講座を実施 [コロナ中止] 	<ul style="list-style-type: none"> ユニバーサルデザインの考え方を基とし、あらゆる人があらゆる場所で箱根ジオパークを体感できるオンラインジオツアーを実施 地域住民への教育的普及啓発として、一般講座を実施
	南足柄市・中井町・大井町・松田町・山北町・開成町	あしがらブランディング戦略推進事業	統一されたコンセプトにより策定された「あしがらブランド」を活用し、足柄上地域1市5町の認知度・知名度の向上を図るとともに、ターゲットエリア及びターゲット層を明確にした上で、戦略的にイベント及びプロモーションを推進することにより、足柄上地域の観光振興策を効果的に推進し、地域全体の活性化を図る。	<ul style="list-style-type: none"> 広域観光サイト周知及びPRブースの設置 広域観光自走化推進のための統一的な観光イベントの計画 	<ul style="list-style-type: none"> 地域事業者の掘り起こし及び認知向上事業 広域観光自走化推進のための地域内連携体制の構築
	小田原市	忍者コンテンツ造成事業	小田原市の歴史・文化コンテンツである忍者をテーマとしたコンテンツを造成し、新たな誘客の手段を開発する。	<ul style="list-style-type: none"> 令和3年7月にオープンした観光交流センターの広場を活用し、忍者をテーマとした誘客の実証実験事業を実施 実証実験事業では、忍者コンテンツの造成（忍者ショーの開催）及びアンケートなどによるニーズ調査を実施 	<ul style="list-style-type: none"> 令和3年度に行った実証実験をもとに、令和4年度は、（一社）小田原市観光協会が主体となり忍者を活用した観光PR事業を実施予定
	松田町	松田山（南面）拠点施設リノベーション整備	ハーブ館を体験型観光プログラムの展開が可能な拠点へとリノベーションし、交流人口を増加させるとともに、松田ブランド品や町特産品の販売促進という相乗効果を図るため、コロナ禍における感染防止対策や施設の魅力を向上させる。	<ul style="list-style-type: none"> ハーブ館のリノベーション工事などの拠点整備を実施し、町ブランド品や特産品の販売促進や体験イベントによる交流人口の増加を図った 	<ul style="list-style-type: none"> 町ブランド品や特産品の販売促進や体験イベントによる交流人口の増加を図る
山北町	洒水の滝遊歩道整備事業	「日本の滝百選」、「全国名水百選」等に選ばれている名瀑「洒水の滝」遊歩道の整備を促進し、観光資源としての魅力アップを図る。	<ul style="list-style-type: none"> 魅力アップのため、新たな遊歩道及び駐車場を整備 	<ul style="list-style-type: none"> 維持管理の実施 ハイキングコースと合わせたさらなる情報発信 	

県西地域活性化プロジェクト関係事業の取組状況（市町分）

（参考資料1）

プロジェクト	市町	事業の名称	事業概要	令和3年度実施内容	令和4年度の予定	
⑦ 地域の オンライン ワンの 魅力を生 かした 観光の 推進	真鶴町	観光資源魅力発信事業	コアな情報を掲載した宣伝物を作成して、地域観光資源の周知を図り、インターネットで観光情報を取得する観光客の誘客を図る。	・観光資源の価値を再認識し、通常の観光パンフレットには掲載されていないコア情報を掲載した宣伝物を作成	・町ホームページや観光協会ホームページ等に情報を掲載。より多くの方の目に触れるよう、紙媒体も観光協会等と連携し町内飲食店等に配架	
	湯河原町	万葉公園等管理事業	「新たな日常」に対応した施設管理の検討・実施、観光プロモーションの検討・実施を行う。	・万葉公園及び玄関テラスの一元的な管理・運営 ・湯河原焚火などの自主事業の開催	・万葉公園及び玄関テラスの一元的な管理・運営 ・自主事業及び町・観光協会などと連携した事業の開催	
	湯河原町	観光資源と特産品を融合した観光プロジェクト	町が持っている歴史に逆らわない潜在的な癒しを広め、地域との交流を深めてもらい、交流人口の増加、関係人口の創出を図る。湯河原町の温泉とみかんの効能を活かした観光プロジェクトを実施する。	(令和4年度新規事業)	・みかん祭り開催 ・案内・モニュメント作成	
⑧ 「新たな 日常」 を踏ま えた楽 しみ方 の推 進	中井町	スポーツプロジェクト	(再掲)			
	大井町	パラレルキャリア活用等による自然体験活動スタートアップ講習会業務委託	交流体験事業の参加者等を対象にプログラム造成や実施のための基礎知識を学ぶための講習会を開催する。	・自然体験活動指導者養成講習会の開催 R4.1.7～1.10 11名受講・修了	・自然体験活動指導者養成講習会の開催	
	松田町	体験型観光推進事業	(再掲)		・観光農園ファンづくりイベントの開催 ・拠点施設を核とした体験型観光提供団体PRイベントの開催 ・自然体験活動指導者養成講習会の開催	・通年での体験プログラム提供体制の構築 ・未利用資源を活用した商品開発・コンテンツ造成
		松田山（南面）拠点施設リノベーション整備	(再掲)		・ハーブ館のリノベーション工事などの拠点整備を実施し、町ブランド品や特産品の販売促進や体験イベントによる交流人口の増加を図った	・町ブランド品や特産品の販売促進や体験イベントによる交流人口の増加を図る
		新しい観光スタイル推進事業	ウィズコロナの時代に即した、出口戦略として、松田ブランド品や町産品の新たな販路を開拓するため、ECサイトを開設運営し、かつ、SNSなどの広告により販売促進を図る。	・地元商工会と連携し、ECサイト内に松田ブランド品のLP（ランディングページ）を作成 ・LPへの誘導策としてポスター作成を行い、イベント会場等に掲出	・オンライン販売を促進するため、LPページへ誘導するWEB広告を運用 ・WEB広告との相乗効果を図るため、消費行動へ繋がる販売促進策を実施	
	山北町	全国的なスポーツイベントの開催	カヌーマラソンIN丹沢湖や丹沢湖ハーフマラソン大会を開催する。	・カヌー、マラソン共に県内在住者のみの参加とするなどコロナ対策を講じ、カヌーは大雨の影響で中止となったが、マラソン大会は約1,400名が参加	・コロナ対策を講じ、カヌーマラソンIN丹沢湖、丹沢湖マラソン大会を開催	
湯河原町	万葉公園等管理事業	(再掲)				

県西地域活性化プロジェクト関係事業の取組状況（市町分）

（参考資料1）

プロジェクト	市町	事業の名称	事業概要	令和3年度実施内容	令和4年度の予定
⑨ 地域資源を活用した多様な学びの提供	中井町	プロモーションプロジェクト	町の魅力や地域資源を効果的に発信することで、町民や新たに町と関係を持つ人のシビックプライド強化や地域参画につなげ、地域の魅力創造とイメージ向上の好循環の創出を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ファンミーティングの開催 CARマグネットの制作 懸垂幕、横断幕の制作 オリジナル婚姻届けの掲載 	<ul style="list-style-type: none"> ファンミーティングの開催 CARマグネットの制作 懸垂幕、横断幕の制作 オリジナル婚姻届けの掲載 高速道路サービスエリアでの広告展開 PR用小冊子の制作
	大井町	地域資源を活かした学び推進委託	町内の子どもを対象に民泊体験・体験プログラムへの参加機会を設けることで地域愛の醸成を図る。	<ul style="list-style-type: none"> 地域の子どもの対象にした民泊体験の実施〔コロナ中止〕 子どもスポーツ団体等を対象とした民泊体験の実施〔コロナ中止〕 	<ul style="list-style-type: none"> 地域の子どもの対象にした民泊体験の実施 子どもスポーツ団体等を対象とした民泊体験の実施
	山北町	川崎市との水源交流事業	交流事業を通して水源地域への理解・関心を高める。	<ul style="list-style-type: none"> 共和地区にて全3回の交流事業の開催〔コロナ中止〕 	<ul style="list-style-type: none"> 共和地区にて全3回の交流事業の開催
		上下流自治体間交流事業	交流事業を通して水源地域への理解・関心を高める。	<ul style="list-style-type: none"> 日向地区にて座間市との交流事業の開催〔コロナ中止〕 三保、平山地区にて厚木市との交流事業の開催〔コロナ中止〕 	<ul style="list-style-type: none"> 日向地区での交流事業の開催 三保、平山地区での交流事業の開催
	開成町	協働ブランディング推進事業	町民団体が行う、町の魅力を高める事業（町のブランディングに資する事業）に対する補助を行う。	<ul style="list-style-type: none"> 町民団体が町の魅力を高めるための事業を実施〔コロナ中止〕 	実施予定なし
	湯河原町	湯河原文学賞事業	（再掲）		
⑩ 地域の担い手の掘り起こし	松田町	地域活性化事業	（再掲）	町有施設を活用した地域交流事業を実施	町有施設を活用した地域交流事業を実施
		グローバル人材育成支援事業	次世代の地域の担い手育成及び海外へのPR手段の創出として、ホームステイ事業実施体制構築及び事業の効果検証を行うとともに、当該事業と連携する人材の育成を図る。	<ul style="list-style-type: none"> オンラインホームステイを実施 東海大学のオンラインイベント（東海クールジャパン）に参加 	<ul style="list-style-type: none"> リアルホームステイを実施 オンラインホームステイを実施
	湯河原町	誰もが主役のプラットフォームマッチング事業	町内外のステークホルダーの発掘及びマッチング事業の調整・実施を行う。	<ul style="list-style-type: none"> 移住促進、交流人口の増加につながる交流拠点を創出するための調査、先進的な事例の調査 町の未来づくりに関心のある20～30代を中心とした「湯河原わかもの会議」の開催 起業家向けのスタートアップ講座の開催 移住相談・促進広報等の作成、SNSなどを活用した周知 	<ul style="list-style-type: none"> 交流拠点となる場の整備、開設 移住サポーター制度の創設 令和3年度事業の継続実施

県西地域活性化プロジェクト関係事業の取組状況（市町分）

（参考資料1）

プロジェクト	市町	事業の名称	事業概要	令和3年度実施内容	令和4年度の予定
⑪ 人的ネットワークの活用した課題対応力	小田原市	SDG s 普及啓発事業	民主体の「おだわらSDG s 実行委員会」によるSDG s の普及啓発を行うとともに、SDG s 普及啓発の持続的な活動体制の構築に向けた検討を行う。	<ul style="list-style-type: none"> ・おだわらSDG s パートナー対象に、ワークショップの開催 ・「Think MIRA I」HPリニューアル ・おだわらSDG s パートナーと一緒に市内小中学校でのSDG s 出前講座 ・フードドライブ活動参加の呼びかけ 	<ul style="list-style-type: none"> ・おだわらSDG s パートナー対象に、ワークショップや交流会の開催 ・おだわらSDG s パートナーと一緒に市内小中学校でのSDG s 出前講座の実施 ・フードドライブ活動参加の呼びかけ
		SDG s 体感事業	スマホアプリを利用して、SDG s に関連したサービスやイベントに、「おだちん」をつかって参加したり、参加したお礼に「おだちん」もらったりすることで、SDG s に関わるきっかけをつくる。	<ul style="list-style-type: none"> ・新規スポット及び新規ユーザー獲得 ・各種イベントの実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・新規スポット及び新規ユーザー獲得 ・各種イベントの実施
	南足柄市	100人カイギ	人と人がゆるやかにつながる100人カイギを開催し、ネットワークを形成するとともに、人材を発掘して地域課題の解決に向けた取り組みを進める。	<ul style="list-style-type: none"> ・活動発表と交流会をオンラインと対面での同時開催により実施 [コロナ中止] 	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルスの動向に注意しつつ、開催に向け実施主体を支援
	湯河原町	誰もが主役のプラットフォームマッチング事業	(再掲)		
⑫ 交通ネットワークの整備・活用の推進	南足柄市	都市計画道路 千津島・荻野線整備事業	人や物を動かす道路交通ネットワークの構築に向けて取り組む。	<ul style="list-style-type: none"> ・全体事業費の削減等、様々な視点で、安全性と性能の向上を目的とした整備手法の調査、検証を実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・埋蔵文化財の試掘調査を実施
		都市計画道路 和田河原・開成・大井線建設促進事業	都市計画道路 和田河原・開成・大井線は、1市2町を東西に結ぶ広域幹線であり、都市防災機能強化や観光拠点のアクセス性の向上を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・道路建設促進を図るため、構成する1市2町の首長及び県議員とともに神奈川県知事へ道路整備に係る要望活動を実施（感染防止のため書面提出） 	<ul style="list-style-type: none"> ・道路建設促進を図るため、構成する1市2町の首長及び県議員とともに神奈川県知事へ道路整備に係る要望活動を実施
		公共交通確保実証運行事業	デマンド型公共交通の実証運行を実施し、新たな移動支援の研究及び検討を行う。	<ul style="list-style-type: none"> ・福沢地区での実証運行を継続 ・事業内容検討のための該当地域住民へのアンケート実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・福沢地区での本運行を開始 ・福沢地区以外の新たな地区での実証運行を開始
	松田町	新松田駅南北自由通路整備事業	新松田駅周辺整備基本構想・基本計画に基づき、小田急小田原線新松田駅の南北自由通路・橋上駅舎化の事業化に向けて設計委託を実施する。	<ul style="list-style-type: none"> ・南北自由通路・橋上駅舎化について概略設計を実施し、可能性調査、比較案の検討などを実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・実施協定の締結に向け、小田急と引き続き計画協議を実施
	山北町	新東名高速道路（仮称）山北スマートICの整備推進	観光地や高度救急医療施設へのアクセス向上、災害時の復旧支援の迅速化や交流人口の増加のためスマートインターチェンジの整備を推進する。	スマートインターチェンジの整備推進	スマートインターチェンジの整備推進